

カタユレイボヤ

マメボヤ目ユレイボヤ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

Ciona intestinalis (Linnaeus)

選定理由

年によっては比較的多く確認する事があるが、近似種ユレイボヤとともに個体数は少ないと思われる。

形態

体長10cm、細長い円筒形で、色彩は透明あるいは白色、先端は橙色。

国内分布

本州の各内湾、瀬戸内海に分布。

県内分布

九十九湾周辺に分布する。

生態

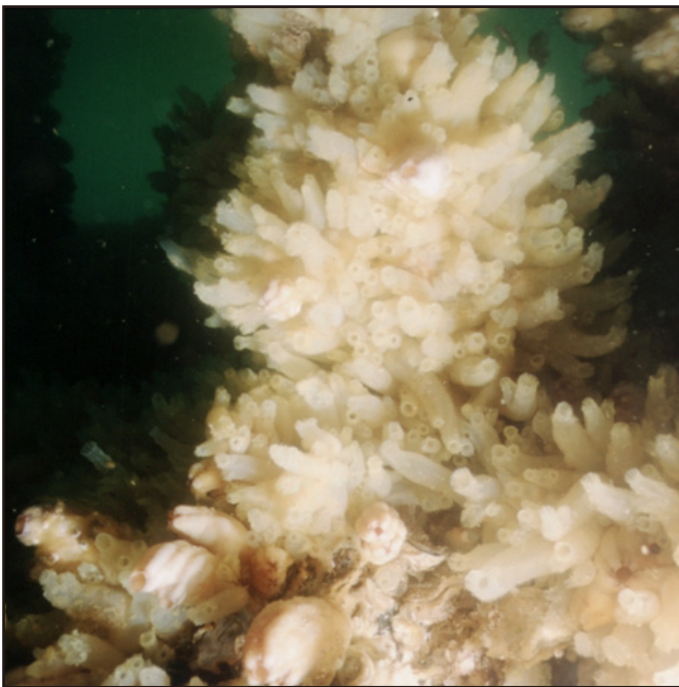
岩礁地帯の転石、ブイ、ロープ等に付着。近年確認することが少なくなった。

生息地の条件

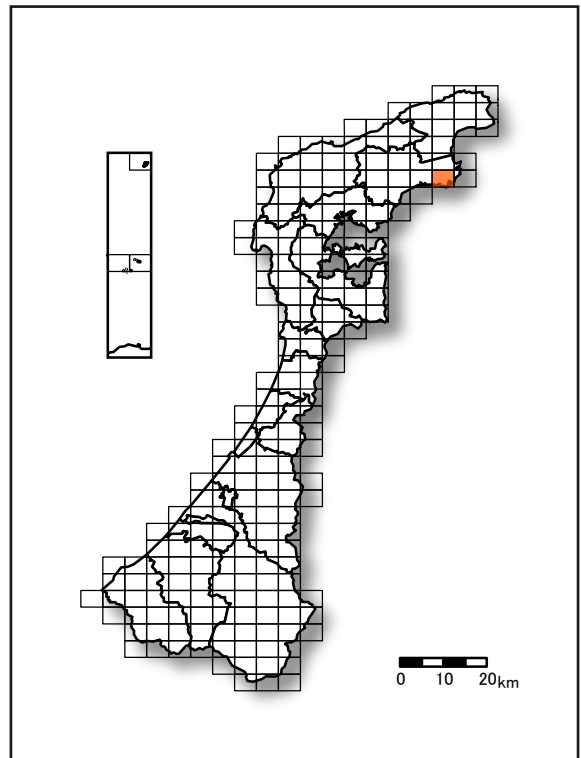
内湾のロープ、ブイなどに付着することが多い。

生存の危機

年によってその生息数に増減があり、広範囲の調査が必要。



写真提供者：井本善次



県内の分布